

神奈川県立光陵高等学校第60期生入学式校長のことば

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。光陵高校への入学を心から歓迎いたします。そして、保護者の皆様、御来賓の皆様の御臨席を賜り、入学式を挙行できますことに、深く感謝申し上げます。

今皆さんは、期待と不安の入り混じった気持ちではないでしょうか。高校での勉強や部活動はどのようになっていくのか、これからの3年間をどのように過ごしていったらいいのかなど、様々な思いをお持ちでしょう。そんな皆さんに私から三つのことをお話したいと思っています。

現在世界は、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻、イスラエルとパレスチナの対立、欧州における右派勢力の台頭など、分断と対立の様相を呈しており、グローバル化やSDGsを踏まえた持続可能な社会の実現に向けて、プラスとは言い難い影響を及ぼしています。皆さんは現在の世界の情勢をどのようにお考えでしょうか。果たして皆さん個人とは関係のないことでしょうか。光陵高校の目指す生徒像は次代を担う「心やさしき社会のリーダー」です。この社会のリーダーとは国を牽引するリーダーということだけでなく、地域やもう少し小さい組織などにおけるリーダーも含まれます。一人ひとりが、この心やさしき社会のリーダーとしてこの世の中で活躍することにより、世界を変えることもできるのではないのでしょうか。是非皆さんにはこういった周りを見渡す大きな目を持つていただきたいと思っています。

二つ目の話は、高校生活を探究的な学びの場と捉えていただきたいということです。光陵高校は、「総合的な探究の時間」を光陵ユニバース、いわゆるKUと名付け、徹底した探究活動を行っています。そして探究的な学びの実現につながる教育機会を多く設定しています。どうかこの3年間で自らテーマを設定し、設定したテーマに関して徹底的にその真相を究め、深めてください。そうすることで皆さんが自分の夢や目標の実現につなげるために必要な力が身に付くと考えています。

三つ目は、多様な他者を常に尊重する心を持つてほしいということです。人はそれぞれ様々な考え方や性質を持つており、学校や社会などとともに学びともに働いています。他者を尊重することで、自分自身の視野が広がり、同時に様々な価値観を理解することができます。是非、この光陵高校で、多くの友達を作り、多くの先生とコミュニケーションを図ってください。

以上、皆さんにお伝えしたいことを三つお話しました。是非しっかりと心に留めていただければ幸甚です。

私は、この光陵高校を、多くの方々に応援していただけるような魅力ある学校にしたいと考えています。そして、すべての生徒が、この学校を誇りに思い、互いに高め合っていくことで、まさに皆さんの持つそれぞれの夢の実現につながると考えています。

本日入学された生徒の皆さん全員が、これから3年の間に大きく成長し、豊かな人間性や社会性の涵養を通して、社会に求められる人材になることを祈念し、令和7年度の入学式におけるわたくしからのことばとさせていただきます。